

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
カワセミ	ブッポウソウ目 カワセミ科	長い嘴と鮮やかな青	x	○	○	全国



川崎市では多摩川、生田緑地、二ヶ領用水など水のあるところで見かけることが多いスズメより少し大きいくらいの美しい鳥。水面の上部の枝に止まってじっと獲物をねらいますが見つけると、まさに矢のように一直線に水面に突き刺さ勢いで漁を行います。見る角度によって水色⇒青⇒碧と変わる構造色独特の美しさもさることながら何かとその挙動に愛嬌があるので観察していても飽きません。

川崎市 多摩川 10月30日（2005年） 獲物を狙う



川崎市 1月12日（2015年） 水中で眼を守るための瞬膜と呼ばれるゴーグルのような膜が眼にかぶっている



川崎市 1月2日 (2021年)

瞬膜のあいた通常の状態の眼



川崎市 3月7日 (2022年)

池の水面をじっと睨んでいる



川崎市 2月22日 (2022年)

小魚をゲット



川崎市 2月25日 (2022年)

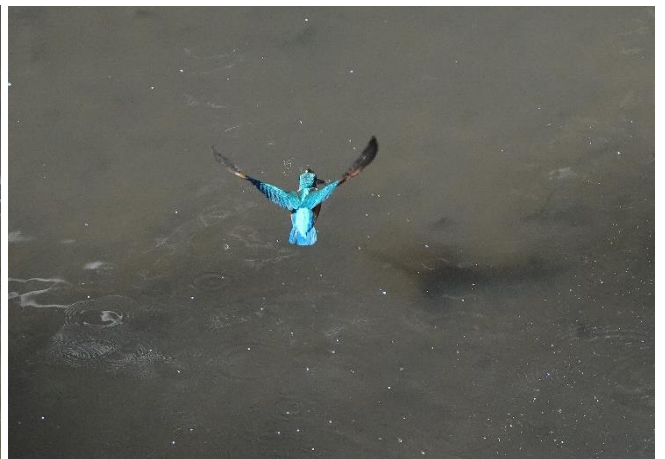
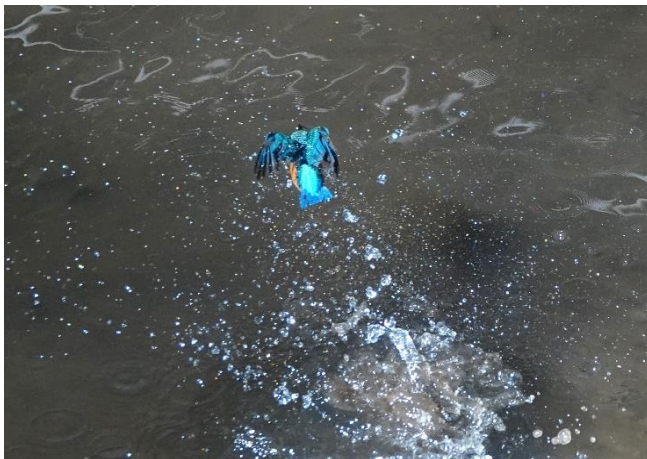
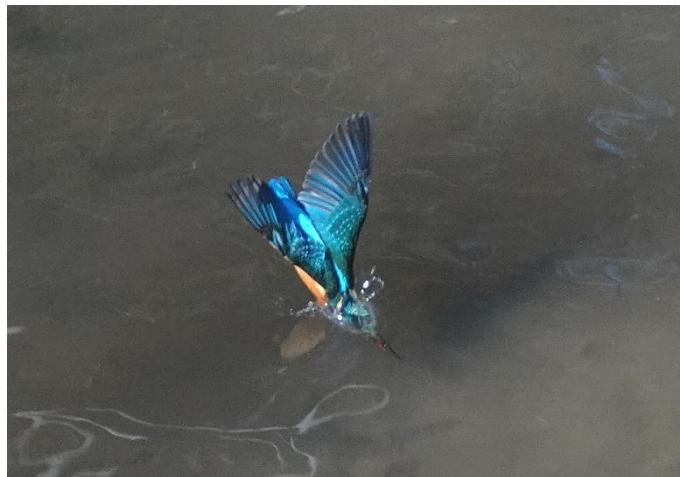
樹上より急降下して池に飛び込む

一本の矢 →



入水の瞬間 →

↓ 泳げるわけではないのですばやく離水する。獲物はしっかりゲット





横浜市 2月1日 (2022年)



横浜市 2月6日 (2022年)



川崎市 3月1日 (2022年)

ポーズ (獲物なし) で離水